

## 一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8号 機械振興会館内  
 TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354  
 西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町4-97 甲南電機(株)本社内  
 TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

### —海外駐在帰国者講演会の開催—

平成28年9月12日(月)に国際委員会主催の標記講演会を開催しました。国際委員会では、毎年、主として経済産業省出身者で海外駐在者の帰国講演会を開催しております。今回は本年6月まで外務省在ドイツ日本国大使館勤務で、現在は経済産業省商務情報政策局流通政策課長の林揚哲殿から「難民問題に揺さぶられる欧州の盟主ドイツ」のテーマで、また、6月までJETRO(日本貿易振興機構)サンフランシスコ事務所勤務で、現在は経済産業省サイバーセキュリティ課長の師田晃彦殿より「米国シリコンバレー/のエコシステムについて」のテーマで、それぞれご講演をいただきました。はじめに国際委員会



新開国際委員長の挨拶と講師紹介

### 主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

海外駐在帰国者講演会の開催・・・・・・・・・・	1	技術調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
委員会開催・活動状況		広報・PR事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
標準化事業/ISO対策事業・・・・・・・・・・	2	中小企業事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
標準化事業/規格事業・・・・・・・・・・	3	今後の行事予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
		統計資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11

(一社) 日本フルードパワー工業会  
 URL <http://www.jfpa.biz/>

の新開委員長が開会の挨拶と講師の略歴紹介を行い、林講師・師田講師の順でお話を伺いました。

#### 1. 難民問題に揺さぶられる欧州の盟主ドイツ

メルケル政権が挑み続ける難民問題とその課題、ドイツを支える経済力とその要因について講演をいただき、その中でドイツ人の国民性、政治的背景など、実際に現地で生活されていたからこそ分かるお話を聞かせて頂きました。

聴講者からは「日本にはわからないドイツの実態についてよく分かった」「本音の部分が多く、ドイツの現状をよく理解できた」等の声がありました。



講師：講演する林揚哲殿

#### 2. 米国シリコンバレーのエコシステムについて

シリコンバレーでの自動運転、人工知能、電気自動車、ヘルスケア、ドローンなど実態、シリコンバレーの起業環境、投資動向、国際的人種構成とビジネス展開などについてお話を聞かせて頂きました。

聴講者からは「世界の先端を走るシリコンバレーの発想や考え方が勉強となった」「近未来と思っていたのが、もはや現存しているという驚きの連続でした」等の声がありました。



講師：講演する師田晃彦殿

なお、当日使用した資料は、当会国際部で保管しておりますので、ご興味がある方は国際部長の堀江までご連絡下さい。

#### 委員会開催・活動状況報告

(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~

#### 国際交流事業

~~~~~

#### 国際委員会講演会

日時 9月12日(月) 14:30 ~ 17:00

場所 機振会館 6F 6-65 会議室

出席者 新開委員長以下 25 名

事務局 藤原、堀江

議事

(1 頁及び 2 頁参照)

~~~~~

#### 標準化事業/ISO 対策事業

~~~~~

#### ISO/TC131/SC4 (継手ホース) 分科会

日時 9月8日(木) 13:30 ~ 16:00

場所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 中林主査以下 8 名

事務局 千葉

議事

今回から日東工器の委員が後藤委員から緒方委員へ交代した。

前回議事録確認後、投票に掛かっている定期見直し ISO/TS 17185-2:2013 について審議し、コメント付き改正で投票することにした。FDIS 9974-4 については岩崎委員に検討を依頼した。12 月締め切りの定期見直し 3 件については各委員が検討することにした。JIS 見直し調査について、JIS B 2351-5 は担当を決めて検討することにした。ゴム工業会から検討依頼のあった JIS K 6330-4 についてはコメントなし、JIS K 6349 についてはコメントを付けて改正として回答した。

続いて、ISO ミラノ会議の SC4 関連の日程を確認し出席者を決めた。

最後に ISO/TS 17165-2 を基にした工業会規格については、保管期間など問題となっている事項を検討し対応案を決めた。

次回開催：12月8日(木) 機振会館 6-63 会議室

ポンプ・モータ分科会

日 時 9月14日(水) 13:30 ~ 16:00

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 馬場主査以下9名

事務局 千葉

議 事

投票に掛かっている定期見直し ISO 8426:2008, ISO 4392-3:1993, ISO 17559:2003 について審議し2件についてはコメントなしで confirm 投票, ISO 4392-3 については各委員が検討することにした。

続いて, 主査より ISO ポーランド会議で議論された内容についての報告があった。

最後に, JIS 見直し調査について検討し, 確認として処理することにした。

次回開催: 2017年2月

\*ISOの動き

投票に付されている ISO 規格案 (DIS)

(TC131)

ISO DIS 6162-2 Hydraulic fluid power — Flange connections with split or one-piece flange clamps and metric or inch screws — Part 2: Flange connectors, ports and mounting surfaces for use at a pressure of 42 MPa (420 bar), DN13 to DN 76

ISO DIS 8434-1 Metallic tube connections for fluid power and general use — Part 1: 24° cone connectors [revision of ISO 8434-1:2007]

ISO DIS 12669 Hydraulic fluid power — Method for determining the required cleanliness level (RCL) of a system

DIS 11943.2 Hydraulic fluid power — On-line automatic particle-counting systems for liquids — Methods of calibration and validation

発行された ISO 規格

(TC131)

ISO TS 11672:2016 Connectors for fluid power and general use - Designation and nomenclature

~~~~~

標準化事業/規格事業

~~~~~

シリンダ分科会

日 時 9月2日(金) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 榎本主査以下9名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、JOHS 124 の改正案である JFPS 1024 についてオックスジャッキの山本社長よりコメントがあったので、コメントの趣旨及び背景について説明して頂いた後検討審議を行った。審議結果に基づいて改正案を作成し、次回確認することとした。

続いて、投票に掛かっている定期見直し ISO 3321:1975 及び ISO/CD 6099 について審議し、ISO 3321 は廃止、ISO/CD 6099 はコメント付き賛成で投票することにした。

最後に、平成 28 年度 4 月に応募した JIS B 8366-1 の改正案について審議検討した。

次回開催: 11月24日(木) 機振会館 6-64 会議室

制御技術分科会

日 時 9月7日(水) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-60 会議室

出席者 田中主査以下7名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、JFPS 2010 空気圧-圧力スイッチ用語の見直し案の解説について JIS の様式に基づいて検討・審議した。今回の改正では、圧力センサに加え流量センサ、近接スイッチの用語を加えることにしたので、新しい規格番号を付与することにした。

次回開催: 11月9日(水) 機振会館 6-63 会議室

空気圧システム分科会

日 時 9月9日(金) 13:00 ~ 16:00

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 増尾主査以下7名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、JIS 見直し調査について検討し、油圧システム分科会の見解に従うことにした。続いて、改訂版リスク低減に関するガイドブック (JIS B 8370:2013 準拠) 案について検討し残っていた箇所を検討し、最初から担当者を代えて継続審議した。

次回開催: 11月4日(金) 機振会館 6-63 会議室

#### フィルタ作動油分科会

日 時 9月12日(月) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 難波主査以下 6名

事務局 千葉

#### 議 事

始めに、投票に掛かっている DIS 18237 を検討審議し、コメントなしで投票することにした。

次に、JIS B 8356-1 について、JIS 原案作成本委員会での指摘事項及び最終案について報告した。

続いて、JIS 見直し調査の対象となっている JIS B 9934:2012 については、ISO の改正が行われていないため確認とすることにした。最後に、JIS B 9938「難燃性作動油の使用指針」の改正案を審議検討した。  
次回開催：11月15日(火) 機振会館 6-63 会議室

#### 油圧バルブ分科会

日 時 9月15日(木) 13:30 ~ 16:00

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 浦井主査以下 9名

事務局 千葉

#### 議 事

前回議事録確認後、投票に掛かっている ISO 定期見直し ISO 6430:1988 について審議し、コメント無し、conform で投票することとした。

次に、主査より技術標準化委員会及び ISO/TC131/SC5/WG2 ポーランド会議の報告があった。続いて、平成 28 年度 JIS 見直し調査の審議対象 3 件の JIS につき審議し、確認として報告することとした。

最後に、平成 28 年度区分 A で応募した JIS B 8387 の改正原案及び解説について審議検討し、終了した。  
次回開催：平成 29 年 2 月 9 日(木)機振会館 6-61 会議室

#### 空気圧継手・チューブ分科会

日 時 9月16日(金) 13:30 ~ 16:00

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 嵯峨主査以下 5名

事務局 千葉

#### 議 事

空気圧用ポートねじの規格 ISO 16030 の JIS 原案について、ISO 16030 に Amendment が発行されていることが吉家鶴協会からの指摘で分かり、表の一部の数値を変更したことが報告された。

JIS 見直し調査の対象となっている JIS B 8381-1 及び-2 について検討し「確認」とすることにした。

ISO/CD 14743 に関連し、基本的にインチサイズを混在させることには反対することにし、ミリサイズの追加について検討した。

次回開催：11月17日(木)機振会館 6-63 会議室

#### 油空圧シール分科会

日 時 9月30日(金) 13:30 ~ 16:00

場 所 機械振興会館 6-62 会議室

出席者 川口主査以下 13名

事務局 千葉

#### 議 事

川口主査の議事進行により前回議事録及び配付資料確認を行った。平成 28 年度 B 区分で申請した JIS B 9386 の見直し案について木挽委員から説明があり、懸案事項について審議した。

新たに ISO 3601-5:2016 をもとに JI 規格化に関して検討・審議を行い、シール小委員会を開催して規格内容の確認及び各シールメカ保有材料の規格適否状況の確認することにした。小委員会の開催日を 10 月 18 日(火)とした。

次回開催：11月28日(月)機振会館 6-64 会議室

#### 発行された工業会規格

JFPS 2024 エアドライヤの選定及び使用の指針

~~~~~

#### 技術調査事業

~~~~~

#### 技術委員会空気圧部会第 527 回特許分科会

日 時 9月16日(金) 13:00 ~17:00

場 所 機振会館 6-61 会議室

出席者 栗盛幹事以下 6名

事務局 吉田

#### 議 事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効審判請求について、ウォッチング対象の 2 件については経過を観察していくこととした。1 件については今回で調査を終了することとした。3 件については引き続き調査を行うこととした。

次回開催：10月14日(金)京都市勧業館

第 1 会議室

#### 第 3 回 ADS 国際標準化推進小委員会

開催日 9月16日(金)

場 所 機械振興会館 B2-2 会議室

出席者 山口委員長以下 19名

事務局 藤原、大橋  
議 事

開会の挨拶の後、直ちに前半の廣瀬バルブ工業(株)井口委員によるセミナーを実施した。会社の紹介に続き制御弁開発に関わる**開発・試験時の設備・測定器の検証**について説明された。

後半は、**横浜国大、信州大学、豊橋技科大**の学生による実験の進捗状況と問題点について検討を行った。これに対し、委員長のコメントをはじめ、企業側委員からの質問やアドバイスなどがなされた。今回出席の学生・院生6名は、委員相互の交流を狙いとして、前回同様懇親会まで参加した。

次回は、(株)阪上製作所によるシールに関するセミナーを実施する。

### 第3回 ADS 国際標準化推進委員会

開催日 9月16日(金)

場 所 機械振興会館 B2-2 会議室

出席者 山口委員長以下 15 名

事務局 藤原、千葉、大橋

議 事

小委員会に引き続き、委員会審議に移った。

#### 1. 平成28年度 WG実施報告及び実施計画

大学側委員から、WG-A、-B、-C1、-C2、-D、-Eの6テーマに関して、第2四半期の実施内容報告と、第3四半期の実施計画の発表が資料に基づき行われた。

#### 2. ADS国際標準化の施策

宮川幹事から、前回に引き続き標準化推進方針の展開のための具体的施策に関して説明があった。具体化の前提として、①環境性と負荷の大きさに関する座標軸上での3種の環境対応流体の位置づけ、それに対する欧米の動向、②標準規格制定時の構成図(案)の解説が行われた。その後、1. 水の特質、2. 国際標準化アイテム、3. ADS機器とシステム、の三つのアプローチが表により体系的に説明された。

また、WG実施内容のベースとなるADS標準化基本回路と主要機器仕様一覧が再配布された。

#### 3. JFPS国際シンポジウムについて

眞田委員より、2017/10/24～27に福岡にて開催される第10回国際シンポジウムに関して、オーガナイズドセッションの構成案が説明され、口頭発表及びポスター発表の内容、準備日程などについて意見交換を行った。

#### 4. その他連絡事項

事務局より、事前調査を行った第4回委員会の日程を確認し下記に決定した。大学訪問は、10/6の豊橋技科大学を皮切りに順次日程を調整して実施するこ

ととした。

次回第4回本委員会：11月11日(金)

### 技術委員会 第2回水圧機器仕様技術調査 WG

日時 9月21日(水)

場所 機械振興会館 JFPA 会議室

出席者 黒須寛主査以下7名

事務局 大橋

議 事

黒須主査挨拶及び前回議事録確認の後、各機器の追加調査資料に対する報告と検討を行った。

- ・配管・継手に関する油圧の場合の等価管長の事例と算出の考え方・基準について
- ・水圧ピストンポンプのカタログ仕様、最高回転数における流速、レイノルズ数-摩擦係数の比較
- ・ストップ弁に関する油圧の場合の流速と圧損、レイノルズ数計算例

今後のデータベース作成に際しては、粘度、レイノルズ数基準での整理を行うこと、流速計算の基準となる部位と口径、及びその拡大・縮小部の比率も明確にすること、等を確認した。また、水圧モータ、シリンダについても、この方向性でデータの補完を行うこととした。

次回は、11月下旬を予定し、水圧部会との併催を検討する。

~~~~~

広報・PR 関連事業

~~~~~

### 第114回編集委員会 WG

日 時 9月1日(木) 15:00 ~ 17:00

場 所 機振会館 6-63 会議室

出席者 宮主査以下10名

事務局 大橋

議 事

#### ① VOL. 30, NO. 4 (秋号) 進捗と今後

秋号は、入稿、校正も済み制作工程が佳境に入っている。しかし技術講演会報告の件は、執筆者と連絡が取れず入稿予定が未定であるが、11/15に発刊できる見込みである。

#### ② VOL. 31 年間企画及び記事提案報告

IFPEX2017 特集記事及び最新の提案記事を追記したVOL. 31 年間企画表にて現状説明。特に連載記事の「技術講座」は要素機器として「転がり軸受」の執筆を打診中、「海外の窓」は編集委員会社の輪番化により米国2件、独国1件の候補があり、また、「ル

ポルターージュ」も編集委員会社の輪番化により執筆が可能となった。

懸案の「日本留学生の声」は、中国関係の先生方の連載が続いているため中国以外の先生方の執筆者を探しているが、英語圏等からの帰国者で帰国後 F.P. 関連業務に就いている留学生が僅少で、また、掲載済であることも多く、このため一年間情報集めの期間とする旨、本委員会に提言することとした。

このほかの検討課題として、記事提案時に「解説」「身近なフルードパワー」「フルードパワーの挑戦」のそれぞれの定義づけ、「解説」と「技術講座」との区分を明確にする必要があり、主査と事務局で検討することとした。また、執筆依頼時に趣旨や記事内容を伝える際の対応に困る場合があるとの指摘もあった。今後、特集号を組むとすれば、企画時にチーム編成など対応手段の検討も必要であり、機関紙のあり方の検討に含めることとした。

### ③ 機関誌のあり方についての検討

事前に行ったアンケート結果を主査が簡単に説明し、事務局から記事構成や記事内容の検討に影響する機関誌の配布先、配布部数を紹介した。その結果、配布先の拡充を図るための見直しが必要との指摘があり、これらも含めて次回以降の WG にて詳細検討を進め、本年度中にまとめることとした。

併せて、事前調査を行った IoT 関連記事の掲載に関しては、執筆依頼者の選定も含め、次回、本委員会への提言を目標に検討を進めることとした。事務局から IoT に関する JFPS 誌の特集号、日工会機関誌、ドイツ AACHEN UNIV. IFAS の Web 情報として /Fluidtechnik4.0 などの情報を回覧した。

### ④ 次回開催：

- ・第 91 回委員会 10 月 14～15 日、伊豆高原ユートピア
- ・第 115 回 WG 11 月末から 12 月上旬で調整

～～～～～～～～～～  
中小企業関連事業  
～～～～～～～～～～

### 平成 28 年度中小企業 WG 研修視察事業

日時 9 月 21 日 (水) ～24 日 (土)

場所 台湾市場調査 (高雄、台北)

参加者 福田団長・杉崎副団長以下 9 名

事務局 堀江

報告

平成 28 年度中小企業委員会 WG の研修視察先として、従前から WG メンバーからの要望の強かった台湾

の市場調査及び地場及び日系企業の工場見学を行い 9 月 24 日に無事帰国しました。

### <企業訪問>

#### ① 東台精機股份有限公司

- ・創立 1969 年 従業員数 840 名
- ・台湾現地企業 (工作機械製造)



東台精機(地場、工作機械)にて

#### ② 台湾山葉機車工業股份有限公司 新竹工場

- ・創立 1987 年 従業員 1,760 名
- ・日本ヤマハ発動機の海外子会社。(二輪車組立)



台湾山葉機車(ヤマハ、二輪車)にて

#### ③ 永華機械工業股份有限公司

- ・創立 1963 年 従業員 440 名
- ・KYB が海外企業と提携した 1 号店。(緩衝器製造)



永華機械 (KYB、ショックアブソーバ) にて

~~~~~  
 今後の主要行事予定  
 ~~~~~

- ☆10月27日(木) 大関(株) 酒蔵工場見学  
 (時 間) 11:45 受付 12:15 出発  
 (場 所) JR 新大阪駅南側/バス駐車場  
 西日本支部総会並びに第78回理事会  
 (場 所) 宝塚ホテル新館 6F 「宝寿の間」  
 (時 間) 西日本支部総会 15:30~16:10  
 第78回理事会 16:20~16:50  
 合同懇親会 17:00~18:30
- ☆10月28日(木) 西日本支部総会懇親会  
 (場 所) 宝塚ゴルフ倶楽部  
 OUT・IN 各3組
- ☆11月17日(木) ~22日(火) JIMTOF2016  
 (場 所) 東京ビックサイト
- ☆12月13日(火) 第30回政策委員会  
 (場 所) JFPA 会議室
- \*平成29年
- ☆1月12日(木) 第79回理事会  
 (時 間) 13:30~14:50  
 (場 所) ザ・プリンス パークタワー  
 芝公園 B-2 さざんか
- ☆1月12日(木) 年始会  
 (時 間) 15:00~16:30  
 (場 所) ザ・プリンス パークタワー  
 芝公園 B-2 ボールルーム AB
- ☆4月21日(金) 第80回理事会及び懇親会  
 (時 間) 15:30~16:50  
 (場 所) ザ・プリンスさくらタワー  
 高輪  
 2F 「コンファレンスフロア」
- ☆5月18日(木) 平成29年度(第18回) 定時総会及び懇親会  
 (時 間) 15:30~16:50  
 (場 所) 東京プリンスホテル  
 芝公園  
 同懇親会  
 (時 間) 17:00~18:30  
 (場 所) 東京プリンスホテル
- ☆5月19日(金) 第56回 JFPA 懇親ゴルフ会  
 (場 所) 程ヶ谷ゴルフ倶楽部スタート  
 OUT 9:30、36、42 3組

☆9月13日(水) ~15日(金) IFPEX2017  
 (場 所) 東京ビックサイト東ホール

~~~~~  
 9月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。(敬称略)  
 ~~~~~

- (国際交流事業)
- 講演会の開催
- 開催日 9月12日(月) 16:00~17:25
- 出席者
- 委員長 新開 諭 (甲南電機)
- 委 員 北畠多門 (SMC)
- 〃 澤田敬之 (タイヨーインターナショナル)
- 〃 澤田啓支朗(タイヨーインターナショナル)
- 〃 風間英朗 (日本アキユムレータ)
- 〃 河口 悟 (CKD)
- 〃 鐘ヶ江拓二 (東京計器)
- 代 理 橋本 長 (三菱電線)
- 〃 竹下文章 (KYB)
- 参加者 大塚宏之 (オーツカ)
- 〃 松田庄三郎 (光陽精機)
- 〃 藤井茂男 (光陽精機)
- 〃 松井正彦 (マツイ)
- 〃 松井源太郎 (マツイ)
- 〃 多田昌弘 (CKD)
- 〃 柿沼由美 (神威産業)
- 〃 矢野功治 (重化学工業通信社)
- 〃 梅沢茂之 (日本工作機器工業会)
- 〃 萬井正俊 (日本繊維機械協会)
- 〃 小菅文雄 (日本産業機械工業会)
- 〃 西村誠二 (日本機械工業連合会)
- 〃 堀内誠太郎 (日本機械工業連合会)
- 〃 中村啓一郎 (日本建設機械工業会)
- 〃 原 圭子 (日本ロボット工業会)
- 〃 藤谷秀次 (日本フルードパワーシステム学会)

- 日本フルードパワーシステム学会  
 (標準化事業/ISO 対策事業)
- ISO/TC131/SC4 (継手ホース) 分科会
- 開催日 9月8日(木)
- 出席者
- 主 査 中林邦明 (ブリヂストンフローテック)
- 委 員 後藤邦彦 (日東工器)
- 〃 緒方征嗣 (日東工器)

- 〃 板井淳一 (横浜ゴム)
- 〃 岩崎宏文 (イハラサイエンス)
- 〃 小島 博 (十川ゴム)
- 〃 西脇俊一 (ニッタ)
- 〃 小島研二 (日本ホース金具工業会)

油圧ポンプ・モータ分科会

開催日 9月14日(水)

出席者

- 主 査 馬場賢司 (ボッシュ・レックスロス)
- 委 員 中辻 順 (ダイキン工業)
- 〃 吉成考正 (東京計器)
- 〃 平出博一 (油研工業)
- 〃 加藤弘毅 (KYB)
- 〃 辻井喜勝 (タカコ)
- 〃 宮田孝弘 (小松製作所)
- 〃 向井信雄 (島津製作所)
- 〃 高橋正和 (日立建機)

(標準化事業/規格事業)

シリンダ分科会

開催日 9月2日(金)

出席者

- 主 査 榎本晴夫 (甲南電機)
- 委 員 吉田泰裕 (CKD)
- 〃 東中竜一 (豊和工業)
- 〃 東川智信 (TAIYO)
- 〃 渡部文雄 (日本シリンダ共同事業)
- 〃 渋谷修一 (SMC)
- 〃 梅田大輔 (大阪ジャッキ製作所)

臨時委員 山本将人 (オックスジャッキ)

臨時委員 桐生邦彦 (オックスジャッキ)

制御技術分科会

開催日 9月7日(水)

出席者

- 主 査 田中 広 (CKD)
- 委 員 八手又秀浩 (日本ピスコ)
- 〃 金子幸夫 (コガネイ)
- 〃 高橋隆通 (甲南電機)
- 〃 楊 春明 (SMC)
- 〃 渡辺敏之 (TAIYO)
- 〃 上間丈司 (クロダニューマティクス)

空気圧システム分科会

開催日 9月9日(金)

出席者

- 主 査 増尾秀三 (CKD)
- 委 員 張 護平 (SMC)
- 〃 神戸孝典 (甲南電機)
- 〃 上間丈司 (クロダニューマティクス)
- 〃 門間崇宏 (コガネイ)
- 〃 田中和彦 (TAIYO)
- 〃 佐々木政彰 (アズビル TACO)

フィルタ・作動油分科会

開催日 9月12日(月)

出席者

- 主 査 難波竹己 (日本ポール)
- 委 員 山田高志 (大生工業)
- 〃 一ノ瀬健夫 (SMC)
- 〃 相場宣慶 (東京計器)
- 〃 吉田龍馬 (コスモ石油ルブリカンツ)
- 〃 大塚宏行 (油研工業)

油圧バルブ分科会

開催日 9月15日(木)

出席者

- 主 査 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)
- 委 員 原健二郎 (川崎重工業)
- 〃 高野一治 (油研工業)
- 〃 中村雅之 (KYB)
- 〃 瀬川 均 (ダイキン工業)
- 〃 森田浩司 (廣瀬バルブ工業)
- 〃 加藤靖丈 (豊興工業)
- 〃 小林正幸 (ナブテスコ)
- 〃 吉本光宏 (日立建機)

空気圧継手・チューブ分科会

開催日 9月16日(金)

出席者

- 主 査 嗟峨秀一 (ニッタ)
- 委 員 細谷映之 (アオイ)
- 〃 大場良太郎 (コガネイ)
- 〃 井戸田健 (CKD)
- 〃 八手又秀浩 (日本ピスコ)

油空圧シール分科会

開催日 9月30日(金)

出席者

- 主 査 川口 葵 (阪上製作所)
- 委 員 小畑博美 (JFPA)
- 〃 南 暢 (日本バルカー工業)
- 〃 中尾雅司 (NOK)



// 國廣洋一 (NOK)  
// 方波見栄次 (荒井製作所)  
// 保科俊明 (SMC)  
// 北川泰章 (CKD)  
// 太田正貴 (阪上製作所)  
// 木挽一彦 (三菱電線工業)  
// 北村 剛 (油研工業)  
// 相場宣慶 (東京計器)  
// 小田敏裕 (甲南電機)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会第 527 回特許分科会

開催日 9月16日(金)

出席者

幹事 栗盛宏樹 (アズビル TACO)

委員 井野雅康 (SMC)

// 出澤 大 (クロダニューマティクス)  
// 赤松直人 (甲南電機)  
// 今野英俊 (コガネイ)  
// 細田一也 (CKD)

第3回 ADS 国際標準化推進小委員会

開催日 9月16日(金)

出席者

委員長 山口 惇 (横浜国立大学)

幹事 宮川新平 (KYB)

委員 眞田一志 (横浜国立大学)

// 柳田秀記 (豊橋技術科学大学)  
// 飯尾昭一郎 (信州大学)  
// 鈴木健児 (神奈川大学)  
// 桜井康雄 (足利工業大学)  
// 吉田太志 (KYB)  
// 井口 務 (廣瀬バルブ工業)  
// 黒須 寛 (イハラサイエンス)  
// 村田秀紀 (阪上製作所)  
// 鳥居良介 (阪上製作所)  
// 細井耕平 (堀内機械)

学生 吉田雄飛 (横浜国立大学)

// 藤本裕敬 (豊橋技術科学大学)  
// 伊藤雄飛 (豊橋技術科学大学)  
// 岡部仁美 (信州大学)  
// 前田和久 (信州大学)  
// 長澤峻央 (足利工業大学)

第3回 ADS 国際標準化推進委員会

開催日 9月16日(金)

出席者

委員長 山口 惇 (横浜国立大学)

幹事 宮川新平 (KYB)

委員 眞田一志 (横浜国立大学)

// 柳田秀記 (豊橋技術科学大学)

// 飯尾昭一郎 (信州大学)

// 鈴木健児 (神奈川大学)

// 中尾陽一 (神奈川大学)

// 桜井康雄 (足利工業大学)

// 吉田太志 (KYB)

// 井口 務 (廣瀬バルブ工業)

// 黒須 寛 (イハラサイエンス)

// 村田秀紀 (阪上製作所)

// 鳥居良介 (阪上製作所)

// 細井耕平 (堀内機械)

オブザーバー 小松康弘 (野村総合研究所)

技術委員会水圧部会

第2回水圧機器仕様技術調査WG

開催日 9月21日(水)

出席者

主査 黒須 寛 (イハラサイエンス)

副査 大林義博 (KYB)

委員 宮川新平 (KYB)

// 村田秀紀 (阪上製作所)

// 鳥居良介 (阪上製作所)

// 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)

// 細井耕平 (堀内機械)

(広報・PR 事業)

第114回編集委員会WG

開催日 9月1日(木)

出席者

主査 宮 能治 (KYB)

副委員長 水野純一 (CKD)

委員 大久保俊克 (阪上製作所)

// 神戸孝典 (甲南電機)

// 豊田敏久 (川崎重工業)

// 仲野崇行 (コガネイ)

// 永井茂和 (SMC)

// 宮坂 篤 (油研工業)

// 諸橋 博 (東京計器)

// 東川智信 (TAIYO)

(中小企業関連事業)

平成28年度中小企業WG研修事業

開催日 9月21日(水)~24日(土)

参加者

団 長 福田賢二 (堀内機械)  
 副団長 杉崎秀之 (廣瀬バルブ工業)  
 団 員 花岡隆司 (神威産業)  
       〃 森田 勇一 (大生工業)  
       〃 風間英朗 (日本アキュムレータ)  
       〃 松井源太郎 (マツイ)  
       〃 木下純夫 (三尾製作所)  
       〃 白石青矢 (アズビルTACO)  
       〃 星 蔵貴 (神威産業)  
       〃 友部勇樹 (光陽精機)  
       〃 原 敏志 (光陽精機)  
 特別参加 佐竹和彦 (アクト電機工業)  
       〃 竹崎一生 (アクト電機工業)

(振興対策)

空気圧本部会

開催日 9月6日(火)

出席者

本部長 富田勝憲(SMC)

副〃 湯原真司(CKD)

幹 事 中村賢次(ニューエラー)

会 計 長谷川靖(甲南電機)

委 員 安藤 進(オリオン機械)

〃 太田浩司(クロダニューマティクス)

〃 上善英司(クロダニューマティクス)

〃 川崎久士(コガネイ)

〃 河崎拓夫(タイヨーインタナショナル)

〃 柚木弘司(日本精器)

(振興対策)

産機・建機合同部会

開催日 9月14日(水)～15日(木)

出席者

部会長 石井 剛(KYB)

委 員 水 悟史(川崎重工業)

〃 北村嘉之(KYB)

〃 谷口正人(島津製作所)

〃 寺田 稔(ダイキン工業)

〃 橘高道治(タ`イキン・ザ`ウァ`ダン`フオス)

2日(金)  
   ・標準化(委) シリンダ分科会  
 6日(火)  
   ・振興対策 空気圧本部会  
 7日(水)  
   ・標準化(委) 制御技術分科会  
 8日(木)  
   ・ISO/TC131/SC4 継手・ホース分科会  
 9日(金)  
   ・標準化(委) 空気圧システム分科会  
 12日(月)  
   ・国際(委) 講演会  
   ・標準化(委) フィルタ・作動油分科会  
 14日(水)  
   ・ISO(委) ポンプ・モータ分科会  
 14日(水)～15日(木)  
   ・振興対策 産機・建機合同部会  
 15日(木)  
   ・標準化(委) 油圧バルブ分科会  
 16日(金)  
   ・技術(委) 第3回 ADS 国際標準化委員会  
   ・ISO/TC131/SC4 継手・チューブ分科会  
   ・技術(委) 空気圧部会第527回特許分科会  
 21日(水)  
   ・技術(委) 第2回水圧機器仕様技術調査WG  
 21日(水)～24日(土)  
   ・中小企業(委) 中小企業WG 台湾市場調査団派遣  
 30日(金)  
   ・ISO(委) 油空圧シール分科会

---

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---

~~~~~  
 月間行事概要  
 ~~~~~

<9月>

1日(木)

・編集(委) 第114回編集委員会WG